

事業所名 **にこにこスイッチ** 支援プログラム (参考様式) 作成日 令和6 年 11 月 1 日

法人 (事業所) 理念	笑顔がつなぐ未来、みんなで育む成長の場			
支援方針	<p>にこにこスイッチは、子どもたち一人ひとりの個性を大切にしながら、社会性を重視した支援を提供します。子どもたちが安心して「にこにこ」と過ごせる環境で、仲間と共に協力し合いながら成長できる場を目指します。笑顔あふれる未来を共に築き、社会で輝く力を育成します。</p> <p>1.集団生活を通じた社会性の育成 仲間との協力や助け合いの大切さを学びながら、集団生活を通して社会性を育む場を提供します。活動を通じて、信頼関係を築き、円滑なコミュニケーションや自己表現力を養います。</p> <p>2.心身のバランスと未来に向けたスキル習得の支援 運動やデジタルスキル (タイピング、プログラミング等) を中心に、子どもたちが楽しみながら身につけられるプログラムを提供します。体力や運動能力を高めると同時に、社会で求められるデジタルスキルの基礎も育みます。</p> <p>3.「できること」を発見し、自信を育てるサポート 一人ひとりの「できること」に焦点を当て、それを活かして成長できるようサポートします。得意なことを通じて自信を持ち、集団の中で活躍する姿勢を身につけます。</p>			
営業時間	9 時	30 分	18 時	30 分
				送迎実施の有無
				(あり) なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の自己管理サポート：生活習慣の基礎を自分で身につけられるよう、時間管理や持ち物の準備など、自立を支援します。 食事マナーの指導：食事の基本的なマナーや適切な姿勢、ゆっくりと噛んで食べることを指導し、健康的な食生活を促進します。 感謝の気持ちを育む支援：お弁当を作ってくれた家族への感謝の気持ちを育み、食べ物を残さずに感謝していただく姿勢を大切にします。 合宿旅行を通じた生活体験支援：合宿旅行を通じて集団生活の中でのルールや協力する姿勢を学び、生活リズムの安定や自立心を高めます。 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 体力向上プログラム：文部科学省の体力測定を基にした運動プログラムで、基礎的な体力と運動能力の向上を図ります。 パソコンスキルの習得：タイピング練習やプログラミングを通じ、手指の操作感覚を高めながらデジタルスキルを養います。 工作活動：手先を使う工作活動を通じて、指先の器用さや創造力を育成し、感覚統合の向上を支援します。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決スキルの支援：課題に対して順序立てて考え、行動する力を養います。計画の立て方や、段階的に取り組む姿勢をサポートし、達成感を味わえるよう支援します。 自己コントロールの支援：感情を抑える方法や、イライラした時の対処方法を学び、自己管理能力を高めます。ストレスがかかる場面でも冷静に対応する力を育成します。 集中力と注意力の向上：短時間の集中を繰り返すトレーニングや、注意を向ける対象を変える練習を通じて、集中力と注意力の向上を目指します。 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な挨拶やコミュニケーションスキルの向上：日常的な挨拶や会話の基本を学び、自然なコミュニケーションができるよう支援します。 言語理解と表現力の強化：会話の中で自分の意見をわかりやすく伝える力や、相手の話を正確に理解するスキルを高めます。 相手の気持ちを理解し、共感するスキルの支援：コミュニケーションゲームやディスカッション活動を通じて、相手の気持ちを考え、共感する力を養います。 自己表現と対話力の向上：コミュニケーションゲームなどを通じて、自分の考えを的確に伝え、他者と交流する力を育てます。状況に応じた表現力と柔軟な対話力をサポートします。 		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団行動に慣れるためのグループ活動支援：グループでの活動を通じて、集団の中での役割や協力の大切さを学び、社会性を育てます。 他者との適切な距離感やルールの理解：他者との関わりにおいて、適切な距離感を保つスキルや集団生活でのルールを学び、自然なコミュニケーションが取れるようサポートします。 屋外活動支援：動物園や科学館へのお出かけを通じて、社会生活やグループでの活動のルール、マナーを学びます。他者との関わりや協力を育む機会として、社会性の向上を図ります。 協力と信頼関係の構築：共同作業を通じて、他者と協力しながら信頼関係を築く練習を行い、互いに助け合う姿勢を育てます。 トラブル対応の練習：対人関係でのトラブルが発生した際の対処法を学び、感情をコントロールしながら適切に解決する力を身につけます。 		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 親子イベントの実施：定期的に親子参加型イベントを開催し、保護者が子どもの成長や新たな一面を発見できる機会を提供します。 子育てに関する相談と聞き取り：送迎時や親子イベント時に、保護者から子育てに関する相談や困りごとを聞き取り、家庭での支援方法や解決策を一緒に考えます。 家庭との連携サポート：保護者が家庭で子どもに合わせた支援を実践しやすくするためのアドバイスや情報提供を行い、家庭での子育て環境をサポートします。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 自立に向けた日常スキルのサポート：身の回りのことを自分で管理する力を育てるため、持ち物の整理や簡単な家事 (例：荷物の片付け、掃除など) を練習し、日常生活で役立つスキルを身につけます。 地域活動への参加：地域のイベントやボランティア活動に参加することで、社会との関わり方を学び、地域社会の一員としての意識を養います。 公共のマナーやルール理解：公共施設の使い方やマナーを学び、集団での行動や規律を守る力を身につけ、社会参加への準備をサポートします。 目標設定と達成のサポート：子どもたちが目標を設定し、それに向かって努力するプロセスを支援します。達成感を感じることで自信を育て、将来的な挑戦心を養います。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動の参加：地域のイベントやボランティア活動への参加を通じて、地域社会との繋がりを深めます。 地域社会の一員としての意識づけ：近隣の学校や団体との交流を促し、社会の一員としての自覚を高めます。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修と資格取得支援：障がい福祉や発達支援に関する最新知識の研修を通じて職員のスキルを向上させるほか、必要な資格取得の支援を行い、職員が積極的にスキルアップに取り組める環境を整えます。 フィードバックとチームミーティングの活用：職員間で支援内容や改善点を話し合うミーティングを定期的に行い、支援の質を向上させるための意見交換や改善策の検討を行います。 外部連携と見学交流：他の施設との連携や見学を通して新しい支援方法や先進事例を学び、職員全員で共有し、支援内容の改善に役立てます。 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 季節行事の実施：みかんがり、ハロウィン、クリスマス会等を開催し、年間を通じて様々な体験を提供します。 課外活動：動物園や科学館などの見学、旅行などの社会見学を通じて、視野を広げる機会を提供します。 			